

令和6年度 富島中学校「学校評価アンケート」のまとめ

令和7年3月24日
日向市立富島中学校

本年度は、令和6年1月下旬に紙ベースによる「学校評価アンケート」を実施させていただきました。アンケートの集計結果がまとまりましたのでお知らせいたします。

〈アンケートの回答率〉 ※（ ）は昨年度同一学年の結果

	1年	2年	3年
生徒	100 %	88% (83.6%)	89.8% (86.8%)
保護者	80.2 %	75% (62.6%)	75% (49.3%)

※ アンケートの各項目は、保護者向けを使用しています。

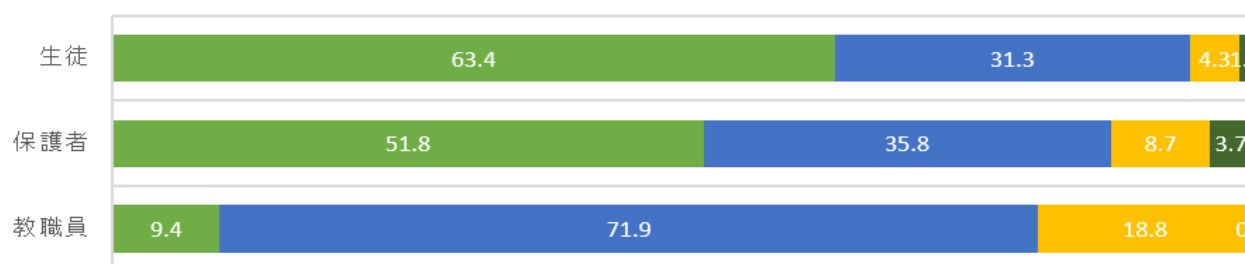
- ◆ アンケート結果についての総括
学校における日常的な指導および学校からの発信、地域との連携等の取組に対し、肯定的・否定的な評価をいただきました。
これらの評価を受け、今年度の教育活動を振り返るとともに、次年度の学校教育活動に活かしていきたいと考えています。
以下、項目ごとの分析結果を掲載していますので、ご確認ください。

◆ 項目ごとの分析結果

○ 学校運営に関する項目

問1 学校生活～子どもさんは、楽しい学校生活を送れていると思いますか。

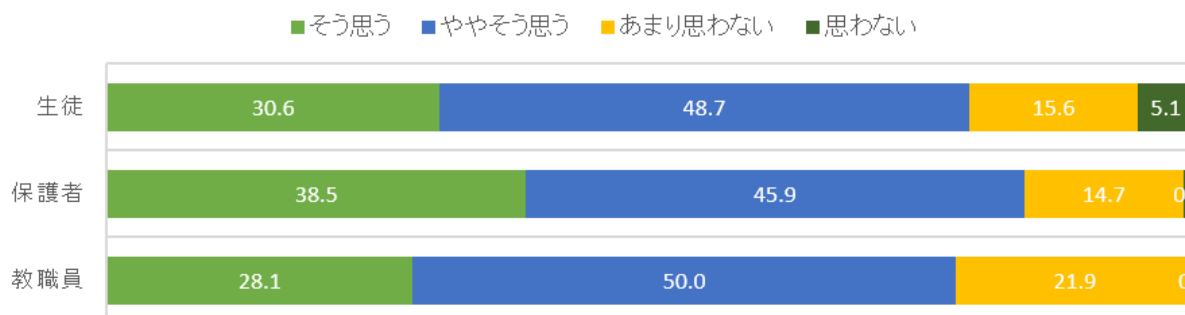
■ そう思う ■ ややそう思う ■ あまり思わない ■ 思わない



おおむね楽しい学校生活を送れているようですが、生徒の5.3%、保護者の12.4%が「あまり思わない、思わない」と回答しています。

今後も授業の進め方や学校行事、学級経営の在り方等、生徒が満足できる学校生活を送ることのできる学校運営の改善に更に努めていきます。

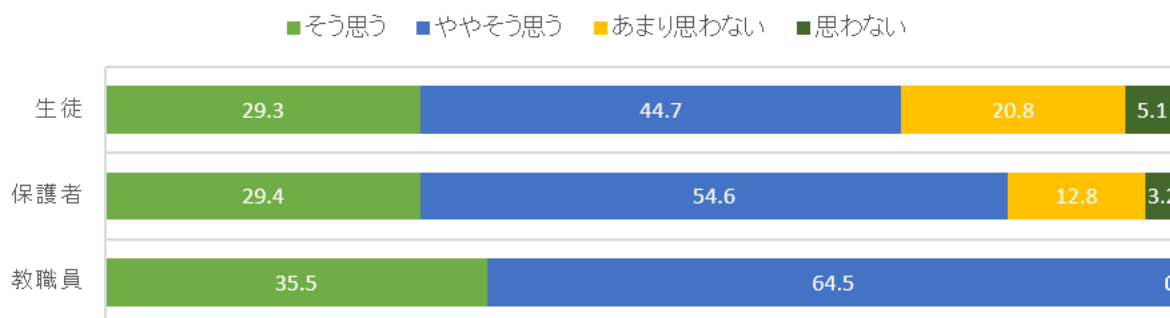
問2 情報提供～学校は、『学校だより』やHP、学級通信等により、家庭や地域に情報発信を積極的に行っていると思いますか。



学校からマチコミ（メール）やHP（ホームページ）を始め、通信等で様々な情報発信をしているつもりですが、生徒の20.7%、保護者の15.6%が「あまり思わない、思わない」と回答しています。

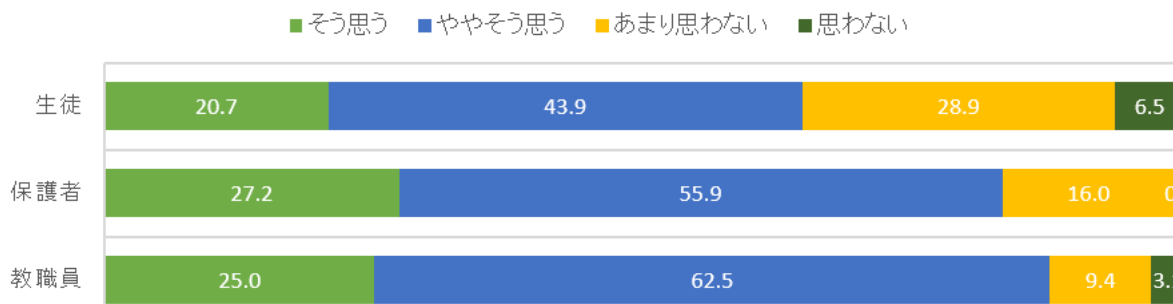
情報発信の在り方や内容を検討し、改善に努めていくとともに、配付したプリント類が保護者の手元に確実に届くよう、生徒への働きかけも行っていきます。

問3 教育相談～学校は、生徒や保護者からの相談に適切に応じていると思いますか。



生徒の25.9%、保護者の16%が「あまり思わない、思わない」と回答しています。この結果を真摯に受け止め、一層生徒や保護者からの相談に対して丁寧に対応する体制づくりや校内における教育相談の充実、時間の確保に努めていきます。

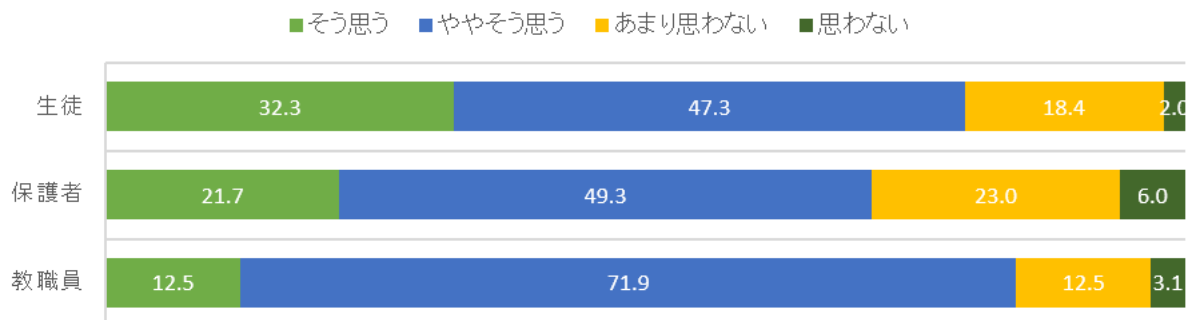
問4 破損箇所の修理や環境美化～学校は、危険箇所の把握や修理、環境美化に積極的に取り組んでいると思いますか。



生徒の35.4%、保護者の16.9%が「あまり思わない、思わない」と回答しています。今年度も、予算の範囲内でできる限りの改善に取り組んでおり、市にも要望を出しています。これからも積極的に環境美化に努めるとともに、市教育委員会と連携して施設の整備に努めていきます。

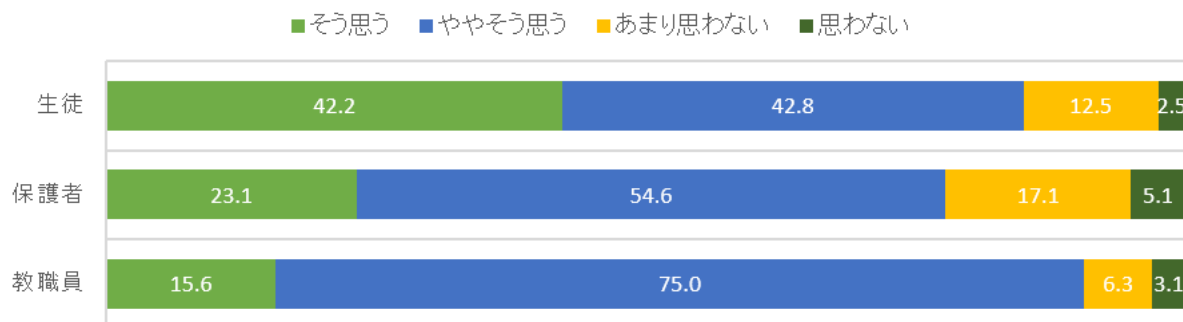
○ 学習指導に関する項目

問5 学習意欲が高まる授業～先生は、生徒の学習意欲が高まる授業に取り組んでいると思いますか。



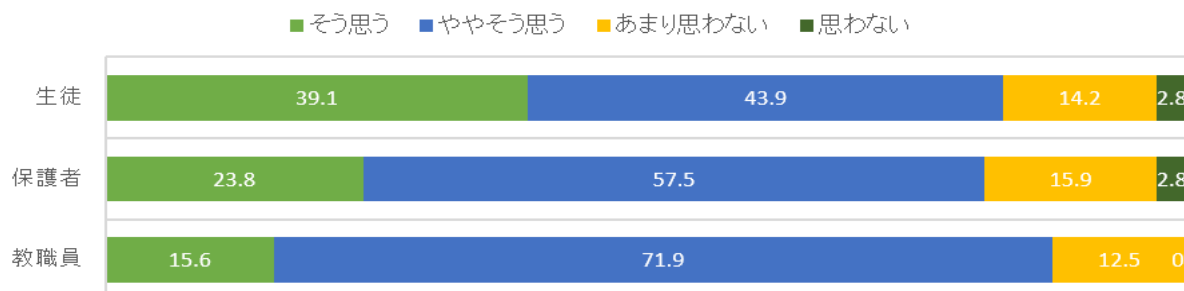
今年度も昨年度に引き続き、『『確かな学力』を身に付け、自ら学び考え、主体的に学習できる生徒の育成～指導方法の工夫とICTを活用した授業改善を通して』を研究テーマとして、授業改善に取り組んでいます。今年度よりタブレットの持ち帰り学習を試行的に実施し、双方向的な学習の在り方の検証を行いました。今後もさらに学習成果の出る授業の工夫に努めていきます。

問6 分かりやすい授業～先生は、分かりやすい授業に取り組んでいると思いますか。



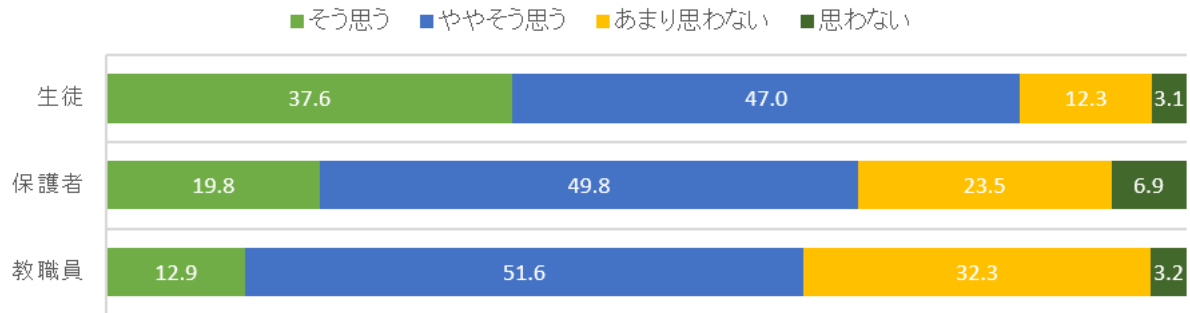
今年度も学年ごとに生徒の実態を把握し、補充学習や別課題を与える等の具体的な手立てを講じるよう指導方法を工夫しています。また、全教科でICTを活用した授業改善にも取り組んでいます。
今後も授業の改善とともに、きめ細かな学習指導の充実にも取り組んでいきます。

問7 話し合い活動等を取り入れた授業～先生は、自ら考え話し合い、発表する活動など様々な活動を取り入れた授業に取り組んでいると思いますか。



これまでも学習課題の提示や発問の仕方、指導過程の工夫に努め、また話し合い活動やペア学習等、学習効果を高める活動を積極的に取り入れてきています。今後も各教科における学習の充実に努めていきます。

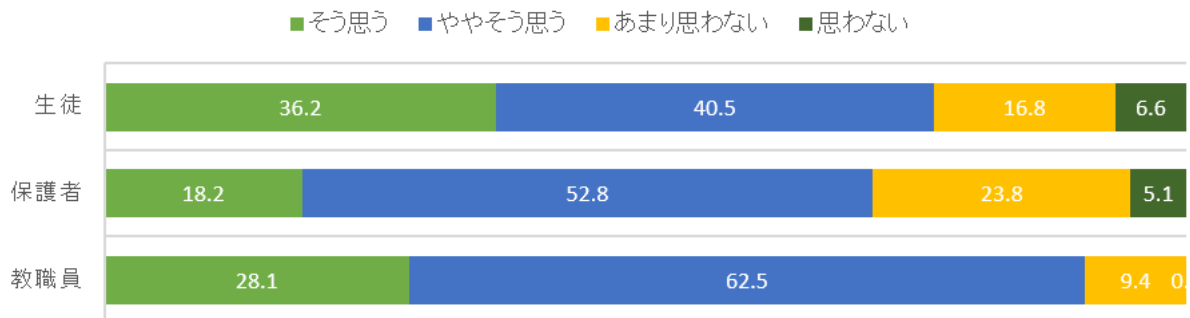
問 8 家庭学習の手立て～先生は、宅習や課題等の家庭学習の手立てを行っていると思いますか。



毎日の課題や長期休業中の課題の内容の充実と事後の見届けや振り返りをとおし、家庭学習の充実に努めていきます。宅習に関しては、宅習のやり方や家庭との連携の方法を工夫しながら内容の充実に向けて取り組んでいきます。

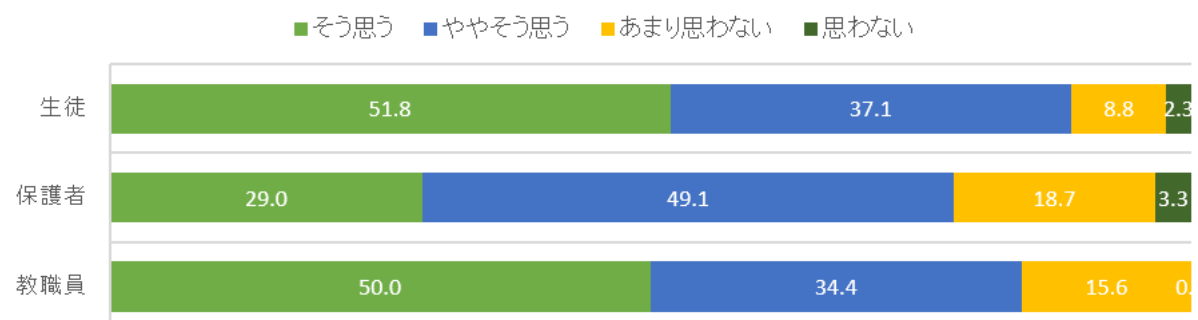
○ 生徒指導に関する項目

問 9 いじめ等がない学校づくり～学校は、いじめなどがない明るく楽しい学校づくりに取り組んでいると思いますか。



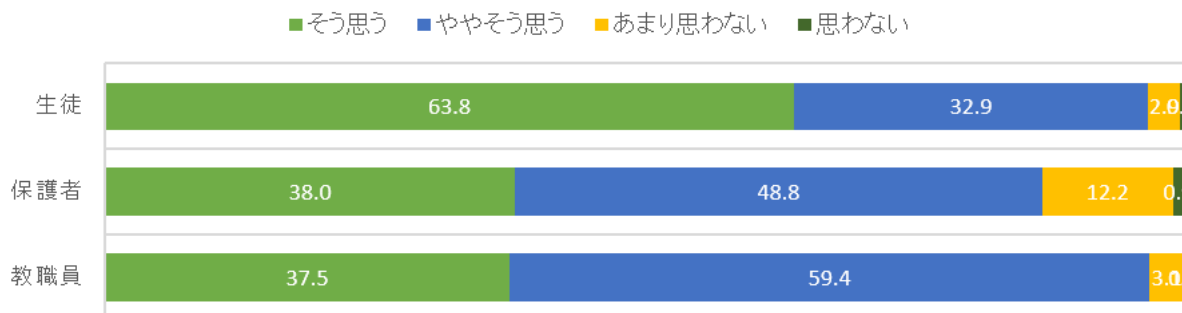
生徒の23.4%、保護者の28.9%が「あまり思わない 思わない」と回答しています。この結果について真摯に受け止め、今後も毎月の「いじめに関するアンケート」「学校生活アンケート」、毎日の「生活の記録」や生徒とのコミュニケーションを通して、いじめやトラブルの早期発見とその解決に努めます。また、道徳の時間を中心に全ての授業や日常生活の中で人権意識の高揚に取り組むとともに、学校行事や生徒会活動等の充実を図り、生徒が安心・安全に学校生活の中で充実感や達成感を実感できるような場面を設けていきます。

問10 社会性や規範意識を身に付けさせる指導～学校は、生徒に集団における生活習慣や社会性・規範意識を身に付けさせる指導を行っていると思いますか。



生徒・教職員の回答と保護者の回答との乖離が見られるため、これまで以上に保護者への発信へ力を入れて、学校と家庭が一体となった教育に邁進して参ります。

問11 安全教育～学校は、避難訓練や登下校指導等の交通安全指導、熱中症予防等の安全教育を積極的に行っていると思いますか

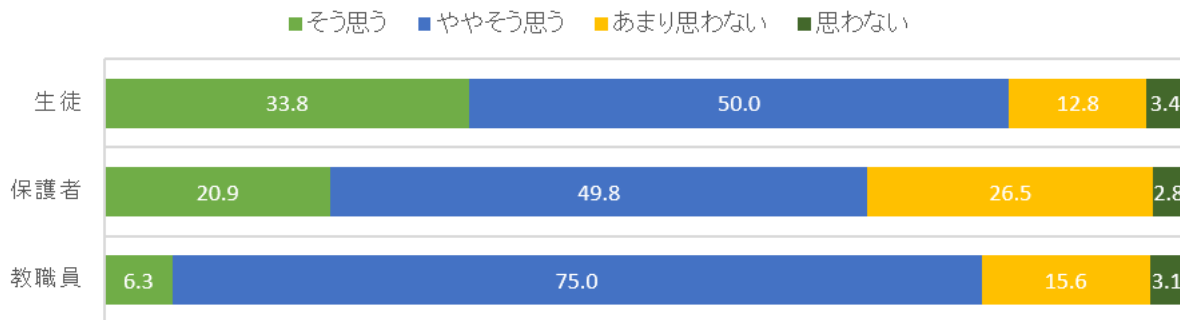


生徒と教職員は「そう思う ややそう思う」の回答が96%を越え、肯定的な結果となりました。しかし、保護者の回答との乖離が見られます。安全教育については、家庭や地域との協働が不可欠である旨をふまえ、これまで以上に保護者への発信にも力を入れて参ります。

○ キャリア教育・特別活動等に関する項目

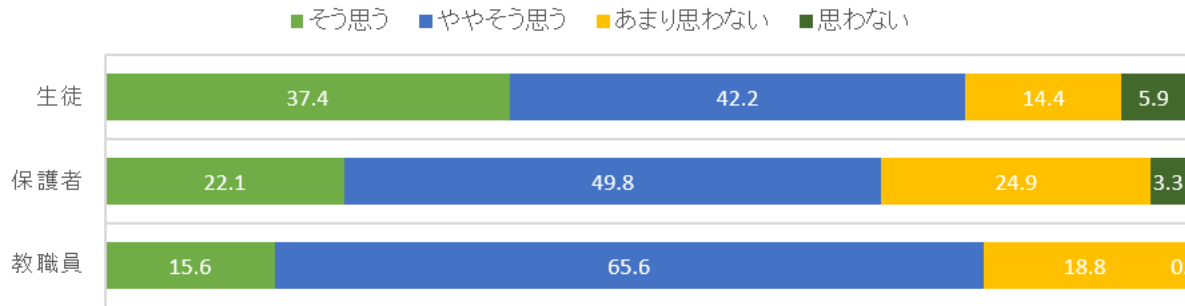
問12 夢や目標がもてるような学習活動

～学校は、生徒に将来の夢や目標がもてるようなキャリア教育に積極的に取り組んでいると思いますか。



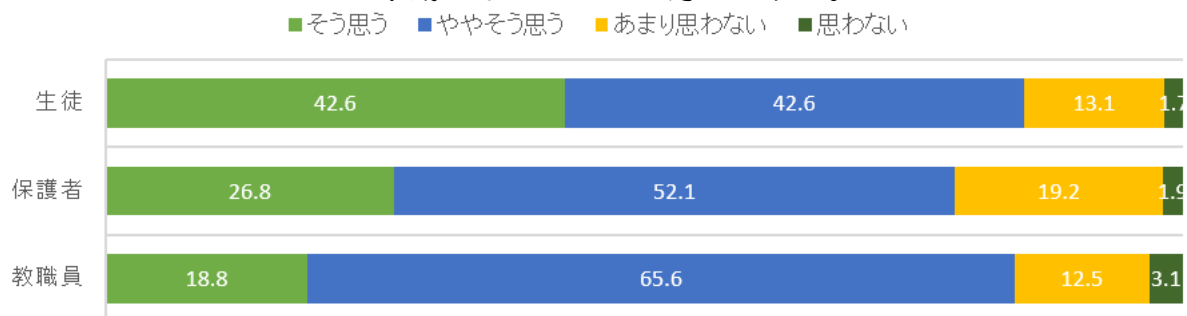
昨年度からコロナ禍で実施を見送ってきた職場体験学習や福祉体験学習等を実施しています。今後も様々な体験や経験をとおして、将来について考える機会の設定や学習活動の充実に努めます。

問13 人権教育の充実～学校は、人を思いやる気持ちや人を差別しない心を育てる人権教育の充実に取り組んでいると思いますか



人権尊重に関する職員研修の充実にも努めて参ります。その上で、人権教育の視点に立った日常的な指導や道徳の時間の充実、いのちの大切さを考える集会を実施する等、教育活動全般を通じたさらなる人権意識の高揚に努めます。

問14 生徒会活動の充実～生徒会活動やボランティア活動は、生徒の自主的・主体的な活動になっていると思いますか。

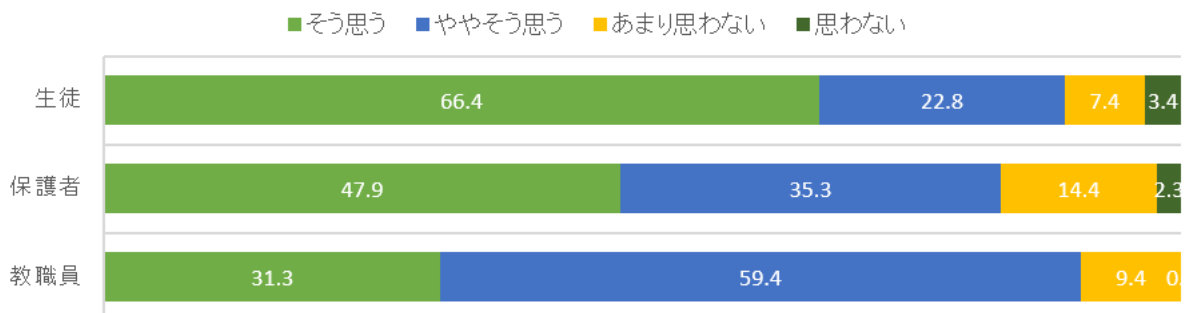


昨年度より全校生徒をあげての年間の取組として、月1度の「通学路ピカピカ大作戦」や「ペットボトルキャップの回収活動」を実施しており、今年度はさらなる充実した活動へ発展しました。

今後も、生徒の自主的・主体的な活動を支援できるような取組を推進していきます。

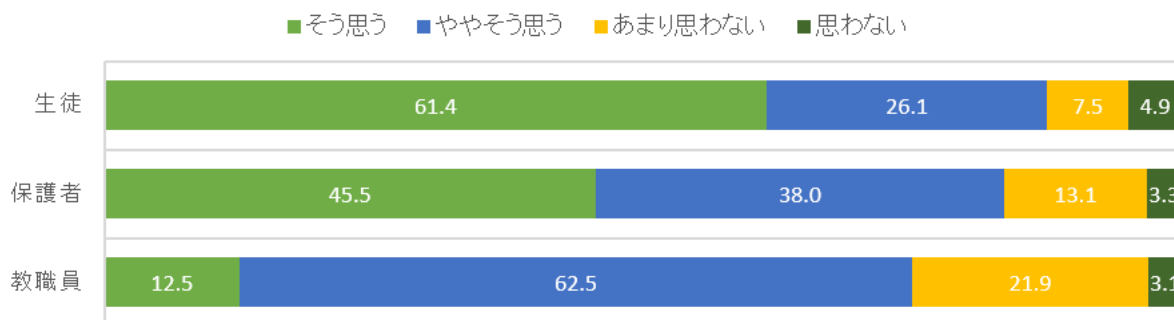
問15 学校行事での達成感や成就感

～子どもさんは、体育大会や合唱コンクールなど学校行事に、生き生きと取り組み、達成感や成就感を感じていると思いますか。



昨年度より体育大会や合唱コンクールをコロナ禍前に近づけて実施しました。全ての学校行事をコロナ禍前に戻すのではなく、生徒が達成感や成就感を得られるようにするため、取捨選択しながら工夫と内容の充実に努めていきます。

問16 充実した部活動～部活動は、生徒にとっての人格形成や学校の一体感の醸成等につながっていると思いますか。



本校の子どもたちの活躍が期待される部活動において、日々熱心に取り組んでいます。また、各種大会において好成績を収めている部も多くあります。これからも、後援会の協力をいただきながら、生徒の人格形成の場として充実した活動になるよう努めてまいります。

問17 グランドデザインの共通理解～小中一貫教育のグランドデザインについて、保護者や地域の共通理解が図られていると思いますか。



小中一貫教育のグランドデザインについては、十分な説明と学校からの情報発信ができておりませんでした。

その反省に立ち、地域全体で学校をつくっていくという具体的な方針でありますグランドデザインをあらゆる場面で周知しながら実施できるように努めて参ります。

問18 めざす生徒像への小中の共通実践～めざす児童生徒の姿の実現のために、中学校区内の学校で共通実践が進められていると思いますか。

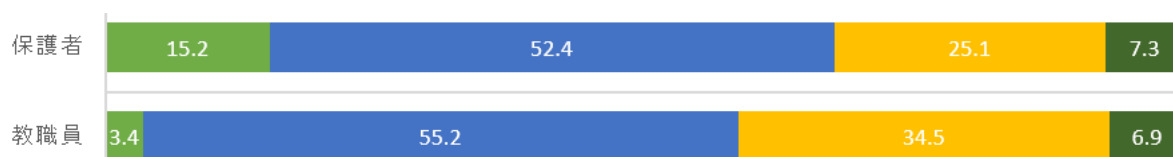


上記の問17と同じく、やはりグランドデザインについての周知と徹底ができていないことが原因と思われますので、共通実践の徹底を目指した取組を行います。

問19 めざす生徒像に近づいているか

～小中一貫教育の取り組みにより、めざす児童生徒の姿に近づいていると思いますか。

■ そう思う ■ ややそう思う ■ あまり思わない ■ 思わない



上記の問17・18と同じく、やはりグランドデザインについての周知に至っていないことが原因と思われます。めざす生徒像に向けて、次年度はまず、職員全体での理解を深めて取り組んで参ります。